

第 30 回 すいとぴあ江南運営委員会 会議録

- 日 時 平成 28 年 2 月 17 日（水） 午前 10 時 30 分～正午
- 場 所 すいとぴあ江南 2 階 研修室 A
- 委 員 出席委員 9 名（伊神克寿、石川勇男、岩田一隆、小澤久、鶴見寿子
永井則夫、永井皓、陸浦歳之、森川公嗣）
- 指定管理者 3 名
- 傍聴者数 0 名
- 資料① すいとぴあ江南管理運営状況について
 - ・施設利用状況について
 - ・地域別宿泊室利用人数について
 - ・新規営業活動について
- 資料② 利用者からの要望等について
 - ・施設利用者アンケートの回収状況について
- 資料③ すいとぴあ江南ふるさと文化育成等事業状況について
- 資料④ 平成 28 年度すいとぴあ江南指定管理者事業計画について
 - ・基本方針、施設維持管理計画、修繕計画
 - ふるさと文化育成等事業計画、収支計画について

□石川副市長 挨拶

□委員長及び副委員長選出

委員長 永井皓

副委員長 岩田一隆

【委員の互選により選出】

□委員長 挨拶

○議題（1） すいとぴあ江南管理運営状況について

議 長 指定管理者に説明を求める。

指定管理者 資料①に基づき説明。

委 員 地域別宿泊室利用人数の表の中で、該当なしとはどのような方が当てはまるのか。

指定管理者 基本的に該当なしとなる方はいないので、この項目は削除します。

委 員 個人で宿泊される方の割合は把握しているか。

指定管理者 団体利用と個人利用の割合は算出しておりません。

- 委員 平成 27 年度の 12 月末現在の市内の宿泊室利用人数 2,081 名のうち、自分の感覚では年齢的に現役世代の人が多と思われるが、高齢者の利用状況はどうか。
- 委員 4・5 月の集計では、年代別の利用が 20 代 4.6%、30 代 10.6%、40 代 17.5%、50 代 17.3%、60 代 28.7%、70 代 17.6%、80 代 3.4% で、60 代以上の利用が 49.7% となっております。
- 委員 H6 からやっているが、感覚的に高齢者は少ないと思っていた。
- 委員 夏場の 7・8・9 月はスポーツ関係の合宿等の利用、3・4・5 月は会社の研修等での利用が多いです。
- 指定管理者 飲食の売上が大事だと考えており、宿泊を増やすこと、宴会を増やすこと、この 2 点に注力している。平日客を獲得していくために、労働組合の研修利用、高校の合宿利用を増やしたい。
- 委員 労組だけでなくその企業の研修会等、企業に入っていくと良いと思う。
- 指定管理者 企業もコストダウンで、研修も日帰りの傾向がある。名古屋の方の企業では日帰りだと、すいとびあ江南までは遠くて難しいという悩みもある。
- 委員 小研修室の宣伝が不足、情報が行き届いていないと思う。皆さん、他所の料金が高い所でやっていると思われる。あとは料金表が分かりにくいと感じる。
- 委員 小研修室や研修室が何に使えるかが不明である。研修以外でもこんなことに使えるとか HP 等でアピールしてはどうか。
- 委員 成人式については毎年実行委員会が立ち上がり、選ばれた人達と行政も一緒に行っているものだから、そういう所に出向いてパンフレット等で同窓会への働きかけをしてはどうか。
- 委員 自分も昨年同窓会を行ったが、高齢者は腰掛けが欲しくなる。大広間の椅子・テーブルについてはもっと宣伝した方が良い。
- 指定管理者 最高で椅子は 60 脚、テーブルは 20 台使えます。
- 委員 補助椅子のような丸椅子があれば、宴会で座って人と話ができるので、用意できると良いと思う。

○議題（2） 利用者からの要望等について

議長 指定管理者に説明を求める。

指定管理者 資料②に基づき説明。

委員 アンケートにおいて、食事や全体の評価についての所で無回答がかなり多いのは問題ではないか。

- 指定管理者 基本的に宿泊者へのアンケートであり、素泊まりの客も多く、その方については食事の部分は無回答となってしまいます。
- 委員 宿泊については微増しているが、各施設の稼働率は下がっているのも見受けられる。各施設の稼働率を高めていただきたい。
- 指定管理者 傾向として、宿泊は増えたがその他の施設は減っているので、宿泊だけの方が増えたと思われます。今後営業活動により企業の研修等を増やし、多目的な利用の増加や、飲食も増やしていければと思います。
- 委員 宿泊客に各施設を使わせるような利用の仕方ができると良いと思う。宿泊については、食事が一番の楽しみとなるので、これが江南の食事というような、江南を代表するような一品があると良いと思う。
- 委員 料理屋もかなり辞めたりしていて、宴会は絶好のチャンスだと思う。
- 指定管理者 研修室の利用区分は 60 増えているが、小研修室の利用区分は 350 も減っているのではじまりした使い方が減っていると思われます。
- 委員 先日すいとぴあ江南に泊まる機会があり、チェックインがかなり早めだったこともあり、部屋をしっかりと見てみたら、部屋の中は整然として綺麗だったが、外の景色を見た時に、ベランダが汚れているのがとても気になった。女性は特にちょっとした細かい部分に気付くので、リピートしてもらうためには、ベランダ等の細かい部分にまで気を配れると良いと思います。

○議題（3）すいとぴあ江南ふるさと文化育成等事業状況について

- 議長 指定管理者に説明を求める。
- 指定管理者 資料③に基づき説明。
- 委員 文化事業とは違うかもしれないが、以前 21:30 くらいに西側の駐車場の所で、これから自転車で 1,000km レースだという人に会った。2泊3日で紀伊半島の方まで行くとのことだった。市とかで許可を得てやっているものなのか。
- 指定管理者 BRM という自転車のレースのことだと思います。主催者側から話をいただきました。
- 委員 このイベントで時間制限をクリアした人はフランスでのレースに参加できるらしいです。レース参加者による大浴場の利用等もございます。
- 委員 350 万弱を支出して、これだけ多くの事業をやっている。円空展のイベントで木彫りの円空等が販売されていたが、その売上を全て社会福祉協議会へ寄付していただいた。

○議題（４）平成 28 年度すいとびあ江南指定管理者事業計画について

議 長 指定管理者に説明を求める。

指定管理者 資料④に基づき説明。

委 員 広報の部数について、1,000 部から 4,000 部へとあるが、今まではどこへ配布していて、これからはどこへどう増やすのか教えて欲しい。

指定管理者 現在は草井地区だけの回覧板ですが、市内全域に広げることで 4,000 部となります。

委 員 2 月 16 日の中日新聞の尾張版に、13 段のひな人形の記事が載っていて、その一週間前には遊歩道・サイクリングロードの関係ですいとびあやフラワーパークの記事が載っていた。マスコミに載ると注目度も一気に上がるので、新聞等に情報をどんどん流してもらい、積極的に発信していくと良いと思う。

○その他

議 長 その他事務局より何かありますか。

事 務 局 新東名の開通記念で、すいとびあ江南も優待施設に入っており、大浴場タオルサービスを行っています。

次回は 5 月開催を予定しており、事務局で日程調整を行い決定後通知いたします。また、次回より当委員会の委員の皆様は委員報酬が発生することとなりました。個人番号制度開始に伴い、源泉徴収票作成のため、個人番号を収集させていただくこととなりますのでよろしくお願いいたします。